

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	特別支援学校管理運営事業（学校施設課）			事業番号	038-112	
担当部署名	教育委員会事務局	局	学校管理部	部	学校施設課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	— 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	学校教育法		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	学校園施設（特別支援学校3校）、児童生徒、教職員、保護者、地域住民	対象数	単位
			－	－
7	事業の目的	学校園の施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。		
8	事業内容	学校園施設設備の修繕、電気・ガス・水道及び電話使用料の支払 等		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	－		
9	主な支出先	委託業者		
10	公民連携・協働事業	－		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度（堺市基本計画2030）
	施設や設備の維持保全を行い、児童生徒の安全安心が確保されている学校数	校		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	3	3	3	3
			実績値	3	3		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	児童生徒の安全安心を確保することを目標とする。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	市立支援学校の校数（休校を除く）					
	活動指標	単位		実績		目標	
	校舎等修繕料の実施件数	件		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	—	—	—	
			実績値	44	43		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	施設や設備の維持保全に直結するものであるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	緊急的な対応も多いため、目標値の設定にはなじまない。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		特別支援学校管理運営事業（学校施設課）				事業番号		038-112	
-------	--	---------------------	--	--	--	------	--	---------	--

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。

(単位：千円)

	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
		決算		決算		当初予算		当初予算			
13	事業費（a）	36,382		43,380		40,873		41,287		43,284	
	国支出金	0		0		0		0		0	
	府支出金	0		0		0		0		0	
	市債	0		0		0		0		0	
	その他（諸収入）	0		0		100		0		50	
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0	
	一般財源	36,382		43,380		40,773		41,287		43,234	
14	人件費（b）	810		810		840		840		870	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	37,192		44,190		41,713		42,127		44,154	

事業費の内訳

(単位：千円)

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		光熱水費	R7	決算	35,738	35,738		R7	決算		
			R8	予算	35,499	35,449		R8	予算		
		修繕料	R7	決算	4,543	4,543		R7	決算		
			R8	予算	6,581	6,581		R8	予算		
		委託料	R7	決算	165	165		R7	決算		
			R8	予算	440	440		R8	予算		
		通信運搬費	R7	決算	751	751		R7	決算		
			R8	予算	764	764		R8	予算		
		消耗品費	R7	決算	90	90		R7	決算		
			R8	予算	0	0		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	① 児童生徒の安全安心が確保されている学校数	校	3	3
	② 上記①にかかる年間経費	千円	44,190	42,127
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	14,730,000	14,042,333
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 施設や設備の維持管理に要する経費であり、比較見積もり等により、効率的に予算を執行し、児童生徒の安全安心や良好な環境を確保できた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 各種施設点検結果や緊急対応など、優先順位を考慮しながら、施設設備の維持保全を行い、児童生徒の安全安心を確保した。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見

(前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載)

20	必要性	■ 高い	施設設備の維持保全を行い、児童生徒の安全安心や良好な環境を確保するため必要な事業である。
		□ 低い	
	有効性	■ 高い	
		□ 低い	